

公開講座

どなたでも
ご参加ください
(事前申込制)

部落差別問題 と 真宗大谷派



～「部落問題学習資料集」発刊の願いに学ぶ～

1922年水平社創立時の決議に対し、真宗大谷派は「水平社の趣旨は真宗教義と一致するを以て、出来る限り後援すべし」と回答したにも関わらず、その後数多くの差別事件（発言）を引き起こし、1969年から部落解放同盟との間で十数回の糾弾会がもたれました。

その中で宗派は、「教化基本条例」第五条に「僧侶、寺族及び門徒は、同和問題に関する正しい認識に基づき、その解決を自らの課題とし、もって同信同朋の実を挙げなければならない」と定めます。そして、真宗大谷派教師資格取得者は「部落問題学習資料集」をテキストにしての学びが現在も必修となっていますが、その学習がその場限りのものとなっている現状があります。

そこで、この「部落問題学習資料集」が発刊された背景や願いを、当時関わっておられた訓覇先生からお聞きし、今後の学びにつなげるべく本講座を開催します。

親鸞聖人を宗祖と仰ぐ真宗大谷派が水平社設立以来、問われ続けていることを確かめ、今後の課題を明らかにしていきたいと思ひます。皆さまのご参加をお待ちしています。

2022年

開催
日時

3月1日(火)

会場

難波別院（南御堂）
同朋会館1階 仮本堂（講堂）

講師

くるべ こう
訓覇 浩氏

三重教区 金蔵寺 住職
大谷大学・同朋大学 非常勤講師
元解放運動推進本部委員

参加費

無料

事前申込制

とさせていただきます。
(限定50名・先着順)

ライブ配信（限定公開）も実施します！

17:30～20:00

(受付/17:00～)

日程

17:00	開場・受付開始
17:30	開会・趣旨説明
	講演 講師：訓覇 浩氏
	途中休憩
19:45	質疑応答
20:00	閉会



参加のお申込みは
裏面へ



主催：教化委員会 社会・人権部 部落差別問題に学ぶ実行委員会



集おういのちのサंगा

ちょっと聞いてこ、お寺で話そ。